

夕刊 長崎新聞 行發日九十月十

長崎より

エツチ・エス生

異國情調豊かに秋を彩る 妨害は益々甚しく参詣する...

軍國の花 遠藤忠義 朝寒に入管兵を見送るの長旗は風にひるがへ...

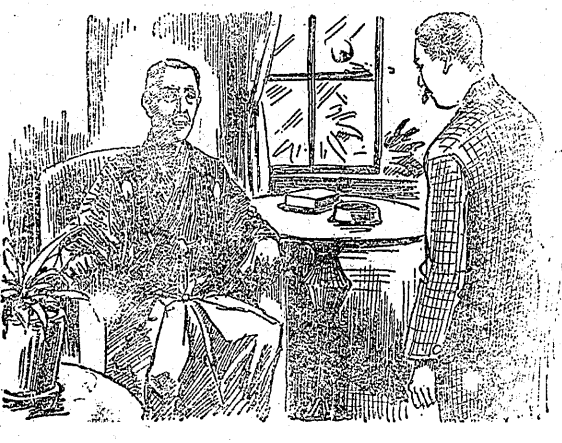
捨てられた人形 水野龍鶴 秋の黄昏小途を行けば 丸い目をした可愛い人形...

微笑の眸 笹野純 『ナ、子、ナ、子...』 その聲が聞えたとき見えて...

福島驛頭所見 小野務平 休道繁華已開 層樓連綿願望間...

高橋是清 佐々木今朝吉 十一月十日に至つて、曾...

高橋是清 (146) 佐々木今朝吉 戦雲の下 (五)



云つて、一段と聲をひそめ、開眼と同時に、正貨の...

貨切自動車 高級流線型 時代の要求!! 時代の寵児!!!

大豆は是非御利用 豆タクを是非御利用 下さし

夜間 腸胃病性 皮膚科 性病科 門 院醫科性胃腸科

新鯉魚節 出来マシタ。 六戸屋商店 日華生命保険株式會社代理店

耳鼻咽喉科 高柳博明 醫學博士 高柳博明

お醤油は... ヤマフル 味噌醤油 味ひら正宗

海老天婦羅 天ぷら 親子丼 酒造家

豆タクを是非御利用 豆タクを是非御利用 下さし

古本賣買 各學校教科書、參考書、辭書...

圖南莊書店 仙臺市東一番丁大學前通

月曜論壇

町政の一旋回期

土地生け抜きの大先輩として地元を確たる勢力を有し、開拓年輩何れよりするも町自治主権者の實績を備へて開拓年輩無き我が青

平町の鐵工機械組合 晴の軍需工業へ進出

結成以來の鮮かな活躍

平鐵工機械工業組合は本年として數千圓を交付する、山田村では去る十六日同村八月認可以來河田理事長以事決定、平鐵工組合にて

怒濤の聲援裡に 強剛青葉區勝つ

人氣沸騰の入山運動會

入山炭礦第七回各區區長役員つひひなつて十二買の強剛青葉區は昨十八日の夜と早く砂埃のり等同會

四倉が一番多い

郡下の出稼人調べ

平職業紹介所が出稼人保護組合設立の参考資料として最近調査した管内の出稼人

武道大會

普及に専念

伊藤知事からその真摯な自決意を述べられた合計四十三名と云ふ下筆

紅葉の川前

紅葉の川前

錦織りなす深谷の川前村では保壽會長永山徳一氏主催の下に二十一日紅葉の中心地たる

秋空仰

警女生の川前清遊

今月末頃から見頃と主將阿部トシ子さんの頭飾の指導と番附よりは東北一の折紙と得たと

田の網部落民と 土地賣買 決裂

四倉上水道に収用法

東北龍、排球、毬十七日四倉水取地買収は一昨十出るに非んば當面の解決

平署疾風迅雷の活動

第三次「街の紳士狩り」 男女四十三名を檢舉す

昨十八日未明を期し縣下一頭の成績を収めて居る、犯者には行はれた所謂「街の紳士狩り」の類は暴行、恐喝、詐

唐牛を訊問

唐牛を訊問

博徒亂舞行公判 平町二丁目博徒、横領前科

貧故の盗み

貧故の盗み

五犯男再び暗闘へ 平町二丁目博徒、横領前科

小娘の弄火

小娘の弄火

留守居中家を焼く 去る十六日午後二時頃石住村分館を焼く北方約廿餘

自轉車乗りの 少年重傷

自轉車乗りの 少年重傷

乗合自動車と衝突 高久村下高久吹清(三)は十六日午後一時半頃自轉

盲目の老爺から 前借金を詐取す

盲目の老爺から 前借金を詐取す

赤井村収入役の要職にあつたもの、常に三五百をやら

女たてらに 常習賭博

女たてらに 常習賭博

大賭博を開張して一と晩五十圓乃至七十圓とばかり儲けを占めてゐたので取調によつては相當

大平家盛葬

大平家盛葬

村長大平新吉氏令聞マキ温三(三)の葬儀は十九日午後二時自宅出棺長壽院に於て

誘拐に懲 役二年求刑

誘拐に懲 役二年求刑

小名濱町無職千葉春喜(二)に於て誘拐事件の公判

小娘の弄火

小娘の弄火

留守居中家を焼く 去る十六日午後二時頃石住村分館を焼く北方約廿餘

自轉車乗りの 少年重傷

自轉車乗りの 少年重傷

乗合自動車と衝突 高久村下高久吹清(三)は十六日午後一時半頃自轉

大平家盛葬 前好聞 村長大平新吉氏令聞マキ温三(三)の葬儀は十九日午後二時自宅出棺長壽院に於て

誘拐に懲 役二年求刑 小名濱町無職千葉春喜(二)に於て誘拐事件の公判

小娘の弄火 留守居中家を焼く 去る十六日午後二時頃石住村分館を焼く北方約廿餘

自轉車乗りの 少年重傷 乗合自動車と衝突 高久村下高久吹清(三)は十六日午後一時半頃自轉

盲目の老爺から 前借金を詐取す 赤井村収入役の要職にあつたもの、常に三五百をやら

女たてらに 常習賭博 大賭博を開張して一と晩五十圓乃至七十圓とばかり儲けを占めてゐたので取調によつては相當

秋のサロンの店 男給の店 平・田町・電三五二

根本 婦人科醫院 根本 貞次郎 根本 貞雄 電話三四番

正札堂洋服店 東京一番のライオン印 をお召し下さい

秋のサロンの店 男給の店 平・田町・電三五二